

みちしお

2023年3月

No.177

東区ボランティア活動情報紙



3年ぶりの「東区ちやいちゃいまつり」

テーマは～えがおをもってかえりんちやい～
写真:視覚障がいの福祉体験コーナーの様子

12月4日(日)に3年振りに『東区ちやいちゃいまつり～えがおをもってかえりんちやい～』を開催しました。

今年は、コロナ禍でも安心・安全に開催できるよう、時間を短縮し、ステージ発表を動画上映に変更するなどの工夫をしながら、今までとは異なる形での開催となりました。出店、福祉体験、作品展示、動画企画、それぞれのコーナーで皆さんをお迎えし多くの方にお越しいただき、「久しぶりに顔を見ることができて嬉しかった」、「開催してくれてありがとう」といった声を頂戴しました。東区障がい児者関係団体とボランティア団体の関係者の実行委員会で協議し、コロナ前のつながりを絶やさないよう、まずは一歩からということで開催しましたが、改めて「ちやいちゃいまつり」を開催することの意味や大切さを実感することができました。

<編集・発行>

広島市東区社会福祉協議会
東区ボランティアセンター

〒732-8510 広島市東区東蟹屋町9-34
東区総合福祉センター4階
TEL (082)263-8443
FAX (082)264-9254

E-mail : higashi@shakyohiroshima-city.or.jp
<http://www.shakyo-hiroshima.jp/higashi/>



来場者からのメッセージ

— 新時代！令和5年は何か新しいことを始める1年にしませんか？—

ボランティア募集

関心のある方は、東区
社会福祉協議会の矢田
(やだ) までお気軽に
お問い合わせください。
TEL：082-263-8443



令和4年度にボランティア活動を 始められた方の声

ホームページのグループ一覧表を
見て東区社協に連絡し、担当の矢田さんと話した後、東区
男性ボランティア東男（あずまおとこ）を見学し、入会し
ました。事前にグループの雰囲気や内容などを知ることが
でき、安心して入会することができました。今は、喜ばれ
ることをやりがいに感じながら活動を続けています。自分
が入会しても、力になれるのだろうかと不安を抱えている
方もいるかもしれませんが、できることはたくさんありま
す。迷っている人は、東区社協に相談してみてください。

東男の中井さん

Q ボランティア活動をしたい。 どんなことができますか？

A 自分自身にとって時間的、体力的に無
理がなければどんなことでもできます。ボラ
ンティア活動に年齢制限はありません。まず
は、関心がもてる活動、楽しんで続けられる
活動を探してみましょう。見つけた活動の中
から自分の体力やスケジュールに合ったもの
を選んでいきましょう。

広島市社会福祉協議会「ボランティアガイドブック～応援しま
す！あなたのボランティア活動!!～」より引用

東区ボランティアセンター登録グループ一覧

(R4.8.1 現在)

グループ名		活動内容	活動日時・定例会など	活動場所
東区録音ボランティアグループ		視覚障害者への音訳物による情報の提供(録音テープ・CD作り)	(編 集) 第1水曜 13:00～15:00 (定例会)第3水曜 10:00～12:00	東区地域福祉センター
音訳ボランティア そよ風の会			(定例会) 第2・4金曜 9:30～12:30	牛田公民館 東区地域福祉センター
点訳サークル スターシックス		広報紙等の点訳・福祉教育(点字学習)・社協イベントでの点字体験スペース運営	第2・4火曜 13:30～15:30	東区地域福祉センター
東 区 手 話 サ ー ク ル 連 絡 会	手話サークル ほおずき	手話の学習・聴覚障害者理解のための研修・聴覚障害者との交流・手話の普及活動・手話学習指導(福祉教育)	毎週月曜 14:00～16:00	牛田公民館
	手話サークル ゆびの輪		毎週金曜 19:00～21:00	牛田公民館
	手話サークル つくしんぼ		毎週月曜 18:30～21:00	二葉公民館
	手話サークル おやゆびひめ		毎週土曜 13:30～15:30	戸坂公民館
	手話サークル Wa(わ)		毎週水曜 13:30～15:30	温品公民館
	手話サークル 火曜たんぽぽ		毎週火曜 10:30～12:00	広島市心身障害者福祉センター
	手話サークル 金曜たんぽぽ		毎週金曜 10:30～12:00	広島市心身障害者福祉センター
手話学習会 イーストハンズ		手話学習・聴覚障害者とのコミュニケーション向上取組	第1～4金曜 19:00～21:00	東区地域福祉センター
NPO法人広島市要約筆記サークル おりづる東支部		聴覚障害者への要約筆記による情報提供・要約筆記者の養成	第1・3火曜 10:00～12:00	東区地域福祉センター
手芸ボランティア		はぐくみの里支援のための手芸品の製作・販売	第2・4木曜 9:30～16:00	中山福祉センター

グループ名	活動内容	活動日時・定例会など	活動場所
ハートフル ボランティア とりの巣	精神障害者への支援・作業所行事の支援など	(定例会)木曜(奇数月に1回) 10:00~11:30 (活動)偶数月 作業所・施設等訪問	東区地域福祉センター 東区内作業所など
ボランティア やまびこ	[高齢者支援] ・ふれあい訪問配食 ・家周りの小修理 ・いきいきサロンの開催 [子どもの支援] ・子育て支援活動 ・小学校花壇の手入れ 美化委員会 稲作教室 等	第2・4金曜 依頼に応じて随時 第3金曜 第4木曜 毎週木曜 毎月第1火曜日 随時	(活動地域)上温品地区 } 温品福祉センター 上温品小学校 上温品児童館
戸坂ボランティア 虹	[地域の福祉活動支援] ・いきいきサロン ・障がい者との交流 ・神田山長生園の花壇作り ・掃除、草取り、買い物など	第2木曜日午後 第1木曜日午後 月に1~2回 依頼に応じて随時	(活動地域)戸坂学区 } 戸坂ふれあいサロン 神田山長生園
温品福祉 ボランティア ぬくもり	[地域の福祉活動支援] ・高齢者・障害者との交流・支援 ・子育て支援活動 ・小中学校登下校の見守り ・園児との交流・乳幼児等支援	(配食)第2・4火曜 11:20~12:00 (子育て支援)第2木曜 9:00~12:00 (子ども見守り)毎日登下校時 (園児交流等)年14回	(活動地域)温品学区 温品集会所 温品小・中学区 温品幼稚園・保育園他
東区 タイムボランティア ふれあい	・高齢者・障害児者・乳幼児等への支援活動 ・福祉作業所支援活動	(活動)依頼に応じて随時 (作業所昼食作り) 第3金曜 10:00~13:00 (つくしんぼ作業所支援のためのクラフト手芸品の製作) 第2火曜日10:00~16:00 (定例会) 隔月(第2月曜) 10:00~12:00 (ぽっぽひがし見守り)第1・3火曜午後	NPO法人スマイル中山 東区内作業所など } 東区地域福祉センター
東区男性 ボランティア 東 男(あずまおとこ)	・車椅子等のメンテナンス	(定例会)第4金曜10:00~11:00 ※終了後活動 第2金曜13:00~ 第3火曜13:30~	東区地域福祉センター 寿老園 JR広島病院
ボランティアサロン パソコン道場	初心者・高齢者・障害者などへのパソコン指導	毎週水曜 13:00~15:30	東区地域福祉センター
JR広島病院 ボランティアグループ スマイル	・外来患者の受付案内、介助 ・院内の美化活動 ・行事支援等	(外来支援)毎週月・水・金曜 8:30~11:30 (緩和ケア病棟に花壇の手入れ) 毎週土曜10:30~12:00 (図書の整理・車いすの整頓など)来院時に随時	JR広島病院

ボランティア活動保険の更新手続きはお早めに！

現在加入中のボランティア活動保険の補償期間は**令和5年3月31日まで**です。
令和5年度の加入手続きは、**ボランティア活動登録**をしている**社会福祉協議会**で行ってください。

【補償期間】

令和5年4月1日午前0時から令和6年3月31日午後12時まで
中途加入の場合は、加入申込手続き完了日の翌日午前0時から令和6年3月31日午後12時まで

【保険料】

基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
350円	500円	550円

特定感染症を
初日から補償

よろしくお願いいたします!!



「音訳ボランティア そよ風の会」が 公益財団法人 大和証券福祉財団の 2022年度(第29回)ボランティア活動助成に採択されました！



コメントをいただきました

おかげさまで大和証券福祉財団の「2022年度ボランティア活動助成」に申請し、選んでいただきました。

音訳には、パソコンや録音機器、CDのダビング機などの機材が必要ですが、私たちの会費だけで賄うことはできません。そのため今まで助成の募集がある度に応募していましたが、落選が続いていました。それでも諦めずに応募し続け、この度、採択していただきました。本当に感謝しています。

これで牛田公民館での活動も、安心して続けることができます！



ボランティア活動支援

知ってる？ 助成金申請の コツ！



その1 なんのために助成金がほしい のかはつきりさせよう！

「なぜ、この事業を行いたいのか？」「どのようにこの事業を行うのか？」「どのような助成をしてほしいのか？」を考えましょう。第三者から支援を受ける訳ですから、そのためには「説得」をしなければなりません。まずは、しっかりと助成申請理由を考えましょう！

その2 情報をあつめよう！

助成金の情報は様々な方法で発信されています。

たとえば、新聞の紙面・社会福祉協議会やボランティア・市民活動センターのホームページ・社会福祉施設や機関、社協などの掲示板に掲載される。助成団体の発行する広報紙やポスターなどで関係施設や機関に通知されるなどがあります。絶えず、色々な種類の情報を集める工夫をしてみてください。

出典：助成金申請のコツその1 | 東京ボランティア・市民活動センター「ボラ市民ウェブ」

(<https://www.tvac.or.jp/shiru/unei/josei1.html>)

その3 この「助成」を選んだ理由について 提案しよう！

助成団体は、「この事業を助成することによって、どんな効果が得られるのか」という点に注目しながら審査をしています。そのため、具体的な活用方法を示すことが大切です。過去の助成実績などが、インターネットに公開されている場合もあるため、そこから助成の意図を読み取ることもコツの一つです。

その4 文章で熱意を表現しよう！

申請書類に団体の紹介ばかりをしてしまい、審査員の欲しい情報が説明されていない場合があります。審査員に伝わる書き方として、下記の項目について箇条書きすることをおすすめします。

- ・団体の活動内容について
- ・申請する事業内容について
- ・社会的に見てどのような効果があるのか
- ・その助成を選んだ理由について
- ・希望する助成の内容について

また、作った文章を団体のことを全く知らない人に読んでもらい、確かめることも効果的です。

その5 提出前に確認しよう！

完成した書類を提出前にコピーを取りましょう。もし、選ばれなかった際も振り返りを行うことができ、次の申請に備えることができます。最後に書類の不備がないか、記入漏れがないかなどの「基本」を押さえることもコツの一つです。

【編集後記】この1年、様々な行事を工夫しながら開催してきました。特にちやいちゃいまつりは、従来とは異なる形での開催で、みなさまには、心配や負担をお掛けした場面もあったかと思います。私も、入職して1年目で初めて経験することばかりで不安を抱えながら準備を進めていましたが、「なんとかなるよ」と励ましの言葉をいただき、とても勇気づけられました。当日は、「開いてよかったね」との声をたくさんいただき、会場に来られた方の笑顔を見ながら、開催できたことを本当に嬉しく思いました。来年度もよろしくお願いします。(矢田)